



TAKATSU NETWORK

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2019年◆夏号(2019年7月発行)

Vol.65

季節の写真館 “生田緑地しょうぶ園” 川崎市多摩区東生田

[1941年に決まった都市計画緑地 首都圏を代表する緑豊かな自然環境]



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

“もしかして腰部脊柱管狭窄症では”

副院長 主任整形外科部長 吉村 誠

腰部脊柱管狭窄症は、背骨の後ろ側の神経が通るトンネルである脊柱管が、周辺の椎間板や骨、靭帯といった組織に圧迫されることで起こる病気です。加齢とともに椎間板はつぶれ、骨が出っ張り、体の安定性を保つため靭帯も厚くなっていきます。脊柱管は決まった面積しかないので、骨のでっぱりや厚くなった靭帯が神経を圧迫し、症状が出ます。近年の食生活の欧米化により内臓脂肪が脊柱管を圧迫するケースも増えています。

症状は、主にしびれや麻痺、足がだるくなって歩き続けられなくなる間欠性跛行です。どこで神経が圧迫されているかにより症状が出る場所は異なります。例えば、腰の神経が圧迫されていれば、お尻から足に症状が出ます。

治療法としては、肉体労働をする方は力仕事を控えてもらい、肥満の方は減量とリハビリを行います。また、脊柱管の中の馬尾神経が圧迫されている場合には、血の巡りを良くし、神経を回復させる治療を、脊柱管から枝分かれした神経根が圧迫されている場合には、痛みを取る治療を行います。

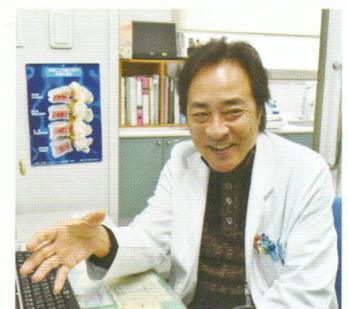
それでも症状が改善しない場合は手術となります。手術には、脊椎の後ろ側の骨を一部削って神経

の通り道を広げる除圧術と、脊椎を固定することで安定性を高める固定術があります。

手術は、体力があれば何歳になっても可能です。当院の平均手術時間は、除圧術は30分前後、固定術は1時間30分前後です。手術翌日からリハビリとして歩行訓練を開始し、1カ月間はコルセットを着けていただき、3カ月程度は負担のかかるときだけ着けてもらいます。

腰部脊柱管狭窄症は、症状が軽いうちに治療を開始すれば、その分早く回復できます。普段から腹筋、背筋で体幹を鍛えて筋力、柔軟性をつけ、負荷を減らすことで防ぐこともできます。患者さんのニーズに合わせて様々な方法を提案し、治療法と一緒に考えていきます。

足のしびれやだるさ、なんとなく足が使いづらいなと感じたら、気軽に相談してください。



名前 さいとう のぶひろ 齊藤 庸博

卒業大学 東京慈恵会医科大学

卒業年度 平成 24 年

専門領域 消化器外科・一般外科

資格 医学博士／日本医師会認定産業医／
ALTA 療法施行医／
日本外科学会専門医予備試験合格

自己紹介 7月からお世話になります。フットワークの軽さで勝負します。外科疾患の患者さまがいる時はまず私に連絡をいただけますと幸いです。一年間よろしくお祈いします。



名前 たかぎ ともなり 高木 友誠

卒業大学 愛知医科大学

卒業年度 平成 21 年

専門領域 循環器内科

資格 日本内科学会認定内科医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会認定医

自己紹介 1人でも多くの方が当院に受診して良かったと思えるよう日々の診療に努めていきますので何卒宜しくお祈い申し上げます。



— 春の叙勲 瑞宝単光章 受章 — 祝 中嶋紀子 元看護部長

令和元年5月24日、総合高津中央病院を昨年3月末に退職された「中嶋紀子元看護部長」が皇居において瑞宝単光章の「勲記」と「勲章」を授与されました。栄誉ある受章に心よりお祝い申し上げます。

ご挨拶

令和元年春の叙勲で、はからずも「瑞宝単光章」の勲章を受章しました。

5月24日（金）に皇居宮殿「春秋の間」において、配偶者同伴で天皇陛下に拝謁し祝辞を頂きました。

皇居の絨毯は柔らかすぎず、ふわふわとして、踏みしめるごとに『ここが皇居なんだ』と感じ、一步一步と受章の感激にひたりました。天皇陛下のお言葉のあと、県単位で記念の集合写真撮影があり、宮中式典は終わりました。

天皇陛下の拝謁に先だち、午前中に厚生労働省大会議室で式典があり、高階厚生労働副大臣から祝辞を頂きました。県単位にバスで宮中への参内でした。参内に先立ち5月22日（水）には神奈川県庁本庁舎で黒岩県知事から勲章伝達式（勲記、勲章を受取る式）があり、一人ずつ手渡しで勲章など頂きました。

これは総合高津中央病院が「医療を通じて地域社会に貢献する」という理念に沿って地域の皆様と共に歩んできたことの評価だと思います。

私は43年間看護師として在職しました。受章は、皆様の温かいご指導とご支援を頂き、皆様の努力の代表者として、勲章が与えられたと考えています。

この受章は共に仕事のできた事にあわせて生涯忘れられない喜びです。皆様ありがとうございました。

中嶋 紀子



↑亮正会で記念撮影

←頂いた勲記と勲章

↓花束贈呈

中嶋紀子氏 ご略歴

高津看護専門学校・第1回卒業生
S56.4 総合高津中央病院入職
H22.4 看護部長就任
H30.3 ご勇退



瑞宝単光章

日本の勲章のひとつで、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務をはたし成績をあげた人に対して授与することになっている。受章者には、消防団長、民生・児童委員、看護師長などが多い。

高津中央インフォメーション

* 糖尿病教室のお知らせ *

2019年度の「糖尿病教室」は6月(終了)、10月、2月と3回開催を予定しております。6月の開催も質疑応答があり充実した内容でした。

10月には、第2回目の糖尿病教室が下記の内容にて開催されます。10月の食事療養は“食事療養を美味しく！楽しく！”をテーマに食事会(ワンコインランチ・バイキング方式)を企画しております。各日程につきましてはポスターにてお知らせいたします。血糖値の気になる方、療養中の方、ぜひ一度糖尿病教室へいらっしゃいませんか。私たち糖尿病教室開催チームがサポートいたします。

10月5日・12日・19日・26日
14:00～15:30

- ◎糖尿病診断・治療・合併症について
- ◎検査について◎お薬について
- ◎運動について◎日常生活について



※食事会(ワンコインランチ) 12:15～

(予約制・参加費 500円)

ランチご希望の方は、糖尿病教室受付でご予約ください。

問い合わせ先: 栄養部 TEL 044-822-6133

春季総合防災訓練を実施しました！

防災対策委員会

去る6月19日(金)に総合高津中央病院で春季「総合防災訓練」が実施されました。15時から1号館屋上において初期消火訓練を行い、防災設備業者からABC消火器の使用説明を受けた後、参加者76名が訓練用消火器による消火訓練を実施しました。その後、病棟での火災発生を想定した、消防署通報、消火栓初期消火および患者さま避難誘導などの総合訓練を行いました。終了後には参加者全員で反省会を開き、万が一に備えて防災への確認を行いました。

今回の反省を踏まえ今後も病院上げて更なる防災対策に取り組んでまいります。



看護部 トピックス

看護フェスティバルを開催して

近代看護教育の母・ナイチンゲールの生誕5月12日を「看護の日」とし、毎年全国でフェスティバルが開催されています。当院でも毎年開催しており、「第28回 看護フェスティバル」を5月12日に実施しました。

病院看護部が中心となり、栄養部、薬剤部、臨床検査部、リハビリテーション部、事務部、そして、高津看護訪問ステーションの協力を得て、「愛・希望・健康・思いやり」をテーマに、地域の皆様と交流を図りながら、健康管理や保健指導を行い、地域社会に貢献できるよう取り組みました。

今年も延べ人数1,007名と多くの方に来院いただき、大変嬉しく思っております。



血管年齢測定



肩こりバイバイ



実演では、リハビリテーション部による肩こりの原因や緩和法「肩こりバイバイ」や高津訪問看護ステーションによる「E-JUNC DANCE 川崎踊り」が披露され、多くの方に参加していただき、一緒に体操ができました。測定コーナーでは、「血管年齢」が大好評で、昨年より100名も多い314名の方が測定されました。その他「体脂肪」や「血圧」なども多くの方が測定され、来院された皆様の健康に対する関心の高さが窺えました。

この日、来院された方々に「毎年楽しみにしているの」「今年も来たわよ」とお声をかけていただき、私たちも大変嬉しく楽しい時間を過ごすことができました。

この看護フェスティバルを楽しみにして下さる方がいる事を励みに、次年度も地域の皆様のご期待に応えられるよう取り組んでまいります。

高津中央 トピックス

古くて新しい高気圧酸素療法

循環器内科 部長 福田正浩



2019年3月より当院にて高気圧酸素療法が開始されました。戦前より潜水病に対する治療として普及した歴史的な治療法ですが、近年ではスポーツ障害の回復にも注目されている治療法です。2絶対気圧（大気圧の2倍、水深10mの圧力）で1時間以上の100%酸素を呼吸することにより、血清中に多量の酸素が溶け込みます。この溶解型酸素により以下の治療効果を発揮します。

① 血流障害による組織の低酸素状態の改善
 ② 創傷治癒の促進
 ③ 滅菌作用等

当院では下肢血流障害による重症下肢虚血（Critical Limb Ischemia：CLI）の患者さんが多く、下肢血流増加を目的に血管内治療を行っております。しかし下肢潰瘍を合併している場合は長期入院を余儀なくされ、ADLの低下が深刻な問題です。血管内治療と高気圧酸素療法を併用することで創傷治癒が促され、下肢切断の回避が期待されます。そして入院期間の短縮につ

ながり、ADLの維持にも有効であると考えます。

適応疾患（当院で治療可能）

- ① 難治性潰瘍を伴う末梢循環障害
- ② 脳梗塞
- ③ ガス壊疽
- ④ 放射線障害、骨髄炎
- ⑤ 一部の腸閉塞 等

当院ではCE部・和田副部長を中心として1日5～6人の患者さんの治療を行っており、3月14日から5月末日までに330件（132件/月）稼働しています。脳梗塞3例、虚血性腸炎1例、その他はすべてCLI患者です。入院患者は藤井師長、外来患者はPFMの春田副センター長が調整を行っております。高気圧酸素に対する相談については循環器内科・福田、内科（救急担当医）・木邑先生、CE部・和田副部長に連絡をお願いいたします。



個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

当院では個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずること

により、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

当院では個人情報に関する日本の法令、国の定める指針その他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則（主に運用ルール等）を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別途、当院個人情報管理規定に定めます。



▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口 1-16-7
 TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック（健診）

川崎市高津区溝口 1-16-3
 TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口 1-17-5
 TEL (044) 822-6159

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口 1-17-1
 TEL (044) 822-1287